

## 第2学年 国語科年間学習計画

### 目標

- (1) 相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことや話題に沿って話し合う能力を身につけさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
- (2) 経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身につけさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。
- (3) 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身につけさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

### 年間指導計画

学期	単元名・題材名	学習内容
前期	<p>○こえに出して読もう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風のゆうびんやさん</li> <li>・としょかんへいこう。</li> <li>・かん字のかき方に気をつけよう</li> <li>・こんなことがあったよ</li> </ul> <p>○たんぼぼのひみつを見つけよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たんぼぼ</li> <li>・かたかなで書くことば</li> <li>・ことばで絵をつたえよう</li> <li>・かんさつしたことを書こう</li> </ul> <p>○ばめんごとに読もう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お手紙</li> <li>・まよい犬をさがそう</li> </ul> <p>○二つのせつめいをくらべよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふろしきは、どんなぬの</li> <li>・主語とじゅつ語に気をつけよう</li> <li>・じゅんじょよく書こう</li> </ul>	<p>○人物の行動や会話に着目し、言葉のまとまりに気をつけて声に出して読む。</p> <p>○図書館の利用の仕方を知り、本を読む。</p> <p>○漢字の筆順と画数について理解する。</p> <p>○毎日の生活を振り返り、友達に伝えたい出来事を見つけて書く。</p> <p>○順序に気をつけて、書かれていることを読む。</p> <p>○片仮名で書く言葉について知り、正しく使う。</p> <p>○絵の描き方について、聞き手に分かるように、順序に沿って事柄を詳しく話す。</p> <p>○動植物の様子を、観点に沿って観察し、気付いたことを「かんさつカード」に詳しく書く。</p> <p>○人物がしたことやそのときの様子に気をつけてお話を読む。</p> <p>○だいじなことを落とさずに、集中して話を聞く。</p> <p>○カードと本の文章を読み比べ、それぞれの説明の違いに気付く。</p> <p>○主語と述語の働きを理解し、主語と述語の照応した正しい文を書く。</p> <p>○簡単な構成を考え、文章を書いて読み直し、間違いに気付いて正す。</p> <p>○読書の楽しさを理解し、自分の興味を合わせて本を選ん</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本は友だち</li> <li>○しを読もう <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなおとのあめ</li> <li>・空にぐうんと手をのばせ</li> </ul> </li> <li>○たからものをしょうかいしよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・声に出してみよう</li> </ul> </li> <li>・言いつたえられているお話を知ろう <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ありがとう」をつたえよう</li> </ul> </li> </ul>	<p>で読む。</p> <p>○詩を声に出して読み、言葉の響きやリズムを楽しむ。</p> <p>○宝物を紹介するために、話す事柄を考えて、順序よく話す。</p> <p>○音節と文字との関係や、アクセントによる言葉の違いについて理解する。</p> <p>○神話や伝承を聞いたり、自分で読んだりして、おもしろかったところを友だちに発表し合う。</p> <p>○文字や言葉の使い方に誤りがないように気をつけて、伝えたいことを簡単な手紙に書く。</p>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○声やうごきであらわそう <ul style="list-style-type: none"> <li>・名前を見てちょうだい</li> <li>・絵を見てお話を作ろう</li> </ul> </li> <li>○どうぶつのひみつをみんなでさぐろう <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビーバーの大工事</li> <li>・本でしらべよう</li> <li>・かん字のれんしゅう</li> </ul> </li> <li>○なかまになることばをあつめよう</li> <li>○あそびのやくそくを話し合おう <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中の言葉</li> </ul> </li> <li>○名人をしょうかいしよう</li> <li>○むかし話をしょうかいしよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・かさこじぞう</li> </ul> </li> <li>○おくりがなに気をつけよう</li> </ul>	<p>○それぞれの場面の人物の様子を想像し、声や動きで表す。</p> <p>○絵から場面の様子を想像し、一つ一つの場面がつながるように物語を書く。</p> <p>○だいじなところに気をつけながら文章を読み、読んで調べたことをまとめる。</p> <p>○仲間になる言葉に関心を持ち、言葉を集めたり分類したりすることができる。</p> <p>○一人一人の考えをよく聞いて、話題に沿って話し合い、グループの考えをまとめる。</p> <p>○書く事柄を整理して、紹介したいことが伝わるように「名人しょうかいカード」を書き、友達と読み合って感想を伝え合う。</p> <p>○昔話を読み、おもしろいところを見つけ、カードに書いて友達に紹介する。</p> <p>○送り仮名について理解し、送り仮名に注意しながら漢字の読み書きをする。</p>

○心がうごいたことを	○心が動いたときのことを思い出して、詩を書く。
○おばあちゃんに聞いたよ	○昔から伝わる生活に役立つ言い回しを声に出して読み、親しむ。
○同じところ、ちがうところ	○二つの物を比べて同じところと違うところを見つけ、それぞれを整理して文章に書く。
○はんたいのいみのことば	○反対の意味を表す言葉に関心を持ち、言葉を集めたり分類したりする。
○あなのやくわりを考えよう ・あなのやくわり	○文章から読み取ったことをもとにして、身近にある穴の役割について説明する。
○組み合わせたことばをつかおう	○複合動詞の構成や意味を理解する。
○「おもちゃ教室」をひらこう	○おもちゃの作り方や遊び方を、聞き手に分かりやすいように、順序よく工夫して説明する。
○紙しばいをしよう ・ニャーゴ	○それぞれの場面の様子を想像し、紙芝居で発表する。
○「ことばのアルバム」を作ろう	○一年間書いてきた文章を読み返し、一年間を振り返り、思い出を文章に書く。

## 評価について

- 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、進んで話したり書いたり、楽しんで読書したりしようとする。（国語への関心・意欲・態度）
  - 相手に応じ、身近なことなどについて、事項の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたり、話題に沿って話し合ったりしている。（話す・聞く能力）
  - 経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書いている。（書く能力）
  - 書かれている事項の順序や場面の様子などに気づいたり、想像を広げたりして本や文章を読んでいる。（読む能力）
  - 伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく丁寧に書いている。（言語についての知識・理解・技能）
- ※ テスト（単元テスト、漢字テスト、音読テスト）、授業中の発言、ノート、作文などで評価し、学習指導に生かしていきます。